

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		070218		070218		070200		2998-9124		
事業コード		奨学金事業		担当部課		こども支援課				
開始年度		昭和 25 年度		終了年度		年度		グループ 支援担当		
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		根拠法令		
	分野別計画・指針	所沢市子ども・子育て支援事業計画						所沢市育英奨学金条例、所沢市遺児奨学金条例		
	関連・類似事業									
	総合計画の体系	章	教育・文化・スポーツ	節	学校教育	基本方針				
事業開始の背景	昭和22年3月31日交付、施行された教育基本法の第4条(教育機会の均等等)の規定により、昭和25年度から開始した。経済的理由により就学困難な高校生に対しては育英奨学金を支給し、不慮の災難等により保護者を亡くし、経済的な理由によって修学困難な高校生に対しては遺児奨学金を支給し、教育の機会が失われることのないよう事業を開始した。									
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)									
	高等学校等に在学し経済的理由により就学困難な高校生に対して、育英奨学金を支給し、勉学の機会を与え有能な人材を育成することを目的とする。また、不慮の災難等により保護者を失い、経済的理由により修学困難な高校生に対し、遺児奨学金を支給し、勉学の機会を与え、有能な人材を育成することを目的とする。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	145	人				
	申請者数			平成 27 年度	132	人				
事業の具体的な内容及び実施方法										
1 広報とろさわ・所沢市ホームページへの掲載、及び市内の中学校や県立高校へチラシを配布し、募集を呼びかけている。 2 申請に基づき、所得基準、成績基準、学校長の推薦書及び市税滞納・未申告の有無により選定する。 3 毎月末、奨学金5000円を保護者に支給する。										
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)				
	予算現額			7,500	7,395	7,860				
	決算(見込み含む)			6,585	7,079					
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.02 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	正規職員人件費		0.46 人	4,012	0.43 人	3,724				
	事業費合計			10,597	10,803					
	財源内訳	一般財源		10,597	10,803	7,860				
	国・県支出金		0	0	0					
	その他()		0	0	0					
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標			
	活動実績	支給件数	実績	件	1,317	1,401	1,740	1,740		
		支給金額	実績	千円	6,585	7,079	8,700	8,700		
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標			
	成果指標	支給延べ件数	実績	目標値	1,740	1,740	1,740	1,740		
				実績	1,317	1,401	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 拡大図 <input type="checkbox"/> 実績 縮小図			
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	76	81	どちらかをチェックしてください			
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	条例・施行規則等を再度読み込み、業務内容を見直した結果、申請者の記入する書類を減らすことにより負担を軽減した。				申請者数は増加しているが、それに伴い、非該当者も増えているため。					
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	所得が低く成績優秀な高校生への勉学の機会を与えるのに必要な制度であるため。				
		<input type="checkbox"/> 終了		<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		今年度と同程度の支出と見込まれるため。				
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性					
	申請者に送付する通知等を見直し、より見やすく分かりやすい内容となるように検討し、改善した。				奨学金支給制度については、支給要件を満たすことが必要であり、周知の際には制度の内容がより理解しやすい案内の作成に努めていく。経済的な負担の大きい家庭の生徒に支給することで、生徒の能力を伸ばし、将来はその能力を社会に還元することができるよう、今後も継続していく。					
評価日	H28.8.18		評価者職氏名	こども支援課長 浅見 仙隆						
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	紙の使用		規制を受ける環境法令等	無		
							緊急事態	無		